

猫はなぜのどを鳴らすの？

「赤ちゃん返り説」が有力

問 猫の体をなでたり、顔を近づけたりとすると「ゴロゴロ」とのどを鳴らします。なぜでしょうか。

答 このゴロゴロ、実は猫の気持ちを知る大切な手がかりの一つです。

理由として最も有力なのは「赤ちゃん返り説」。子猫が母猫の乳を吸う時、のどを鳴らすことがあります。間違っ母猫につぶされないようにするため、あるいは母猫に安心感を与えるためなどと言われます。

成長した猫がのどを鳴らすのは、子猫の頃に戻ったように幸せや安心を感じているから。発信源は「仮声帯」という特殊な声帯で、リラックスすると毎秒30回以上で振動し、あの独特の声を発します。

ただ、これとは別に「要求のゴロゴロ」と呼ばれる、飼い主に何かを望んでいる時に出す声があります。ゴロゴロの中に高周波の声を含むのが特徴です。

実験では、この高周波の声だけを取り出

して被験者に聞かせると、猫を飼ったことのない人でも「緊急性がある」と感じ、逆に高周波の声を除くと通常の「幸せのゴロゴロ」と受け止めたそう。人間が猫のとりこになるのは、養育本能を刺激する「謎の高周波の声」のせいかもしれません。

さらに、けがをした時や死の直前にものを鳴らすことがあり、これは緊張を静め

ようとする防衛反応と考えられています。また、ゴロゴロの周波数と振動が骨折の治療を早めるという研究もあり、それらを使った治療が有名スポーツ選手の競技復帰を支えたという逸話もありますよ。

(早馬 正人・県獣医師会員)

<月1回掲載します>

ペットに関する素朴な疑問や健康、飼い方についての質問をお寄せください。〒422-8670 静岡新聞社編集局「ペット質問箱」係へ。Eメール<seikatsuhoudou@shizuokaonline.com>や、右のQRコードで投稿フォームからも送れます。全てにはお答えできず、直接回答もしかねますがご了承ください。

